

令和5年度地域の身近なスポーツの場づくりに関するオンラインセミナー  
第3回 学校体育施設の有効活用について



スポーツ庁

# 令和6年度の国の施策 (学校体育施設等に係る取組) ～地方公共団体向け～

令和6年2月16日

スポーツ庁 参事官 (地域振興担当) 付

# 誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業

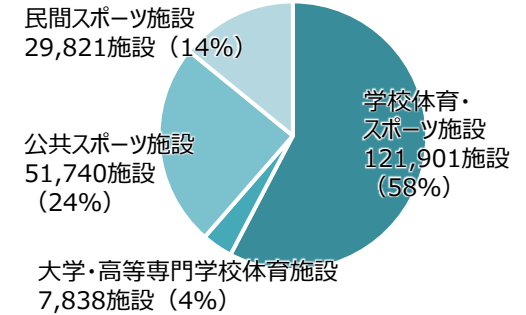
令和6年度予算額（案） 58,000千円  
（前年度予算額 58,008千円）



## 現状・課題

● 地域の施設の老朽化、財政の制約、人口減・少子高齢化等の社会の変化に伴う住民ニーズの変化に応じ、スポーツ施設の計画的なストックマネジメントの下で、地域において誰もが気軽にスポーツに親しむことができる場の量的・質的な充実が、なお一層求められている。

● 持続可能な地域におけるスポーツ環境を確保、充実していくため、公立スポーツ施設だけでなく、学校体育施設・民間スポーツ施設など**既存ストックをフル活用**するとともに、誰もがアクセスでき、地域でより活用される、**誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくりについてのソフト面での事業を総合的に実施・推進**する。



[出典]令和3年度体育・スポーツ施設現況調査

## 事業内容

事業実施期間 令和元年度～

地域における誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり

社会体育施設



### ① 地域の核となりうる新たなスポーツ施設のあり方検討事業 新規

● 地域の核となりうる施設への転換を図るため、ケーススタディを通して、財務的評価のみでは測れない社会的価値（経済・社会・環境面などの価値）の可視化や新たな官民連携のあり方（複合化・集約化や新たな仕組み（PFS/SIB等）の検討を行う。

10百万円  
国→民間団体

地域・学校施設  
一体化構想

学校体育施設



### ② 学校体育施設の有効活用推進事業 拡充

● 「学校体育施設の有効活用に関する手引き」を踏まえ、これまでの取組を検証し、モデルとなる先進事例の形成を進めるとともに、民間企業等による有効活用促進を通して、地域の核となりうる学校体育施設のあり方について具体化を行う。

24百万円  
国→民間団体

地域アリーナ  
構想

民間スポーツ施設



### ③ 民間スポーツ施設の持続的な経営に向けたあり方検討事業 拡充

● 町道場等の民間スポーツ施設\*の持続的な経営の実現に向け、モデル事業の実施等を通じて、地域のスポーツの場として公共的な観点から活用する方策を構築する。

\*個人所有の町道場や球技場、企業所有の福利厚生施設を想定

12百万円  
国→民間団体

オープンスペース等



### ④ 誰もがアクセスできる場づくり促進に向けた都市のあり方検討事業 拡充

● ケーススタディを通して、誰もがスポーツにアクセスできる都市のあり方の検討を行い、その実現に向けた計画の構成案を策定し、セミナー等を通じて、地方公共団体等に普及啓発を図る。  
● バーチャルスポーツを活用したまちづくりの展開に向けた検討を行う。

12百万円  
国→民間団体

担当：スポーツ庁参事官（地域振興担当） 付

# ①地域の核となりうる新たなスポーツ施設のあり方検討事業

## ②学校体育施設の有効活用推進事業

【実施内容（案）】

### ●地域の核となりうるスポーツ施設のあり方

- 地域スポーツ環境の充実に向け、**地域スポーツの活動拠点となる施設について全体像の具体化を図る**（求められる機能・要素・社会的価値等）
- 社会的価値を実現するための**手法の明確化**
  - ✓ 公共スポーツ施設：官民連携（PFI・PFS/SIB）、複合化・集約化等
  - ✓ 学校体育施設：有効活用、複合化・集約化（地域・学校施設一体化）、民間活力等



外部有識者等による検討会の開催

### <とりまとめイメージ>

- 地域スポーツ環境の充実に向け、地域スポーツ拠点についての全体像
- 地域スポーツ拠点に求められる社会的価値
- 地域スポーツ拠点の事業手法
- 地域スポーツ拠点の検討プロセス（スタディを含む取組・事例紹介を含む） など

普及・啓発（シンポジウムの開催）



あり方の具体化・検証



公共スポーツ施設等

学校体育施設

### ・地域の核となりうるスポーツ施設のあり方の具体化・検証に協力いただける対象地域の選定

※全体の事務局を公募・選定を行い、左記のあり方案を示した後、具体化・検証の対象地域の選定を行う予定です。（R6.6～7月頃予定）

### ・スタディの実施（R6.8～R7.1月）

※公共スポーツ施設と学校体育施設それぞれの視点で検討

- ①施設のあり方・地域における位置づけ等の検討
- ②社会的価値の具現化に向けた取組の検討
- ③実証・効果検証  
事業手法の検討等
- ④とりまとめ

各種調査

### ・とりまとめ

・「学校体育施設の有効活用に関する手引き（R2.3作成）」の改定予定

# 体育・スポーツ施設整備 (学校施設環境改善交付金等)

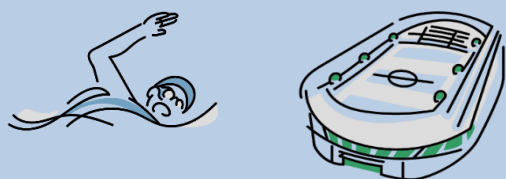
令和6年度予算額(案) : 3,228,456千円  
 (前年度予算額 : 3,600,000千円)  
 令和5年度補正予算額 : 1,590,516千円  
 (令和4年度第2次補正予算額 : 815,546千円)



事業開始年度 平成23年度～

- ▶ 自治体が整備する体育・スポーツ施設に対して学校施設環境改善交付金を交付することにより、以下を推進する。
- 地域のスポーツ環境の充実
  - 2050年カーボンニュートラル達成に向けて、脱炭素社会の実現に寄与する環境整備
  - 災害時には避難所として活用されるための環境整備(耐震化及び空調設備の整備等)

## スポーツをする場の確保



- 学校のプール、武道場の新改築等
- 地域の拠点となる運動場、体育館、プール、武道場等の新改築等

※改築：既存の施設を全部取り壊し、更地にしてから同様の施設を造る工事

## 国土強靱化の推進



避難場所の活用

- 地域のスポーツ施設の耐震化(構造体・非構造体)
- スポーツ施設の空調整備

## 脱炭素社会の推進



- 地域のスポーツ施設に再生可能エネルギーを整備
- CO2排出減に寄与する整備を支援

補助対象

地方公共団体

算定割合

1/3 補助 ※災害対応の浄水プール等は1/2

R6制度改正

- 社会体育施設の空調設備(新設)について、補助率を1/2に引上げ(令和7年度までの時限的措置)

事業開始年度 令和5年度～

- ▶ 地域スポーツクラブ活動に必要な用具の保管のための用具庫等、運動部活動の地域スポーツクラブ活動への移行に資する施設について、整備・改修(32億円の内5,000万円)を支援する。

補助対象

地方公共団体

補助対象となる学校種

公立中学校

算定割合

1/3 補助

効果

- ✓ 災害に強く、災害時にも快適に過ごせるスポーツ施設を整備することで、災害に強いまちづくりに繋がる。
- ✓ 環境にやさしい地域のスポーツ施設を増やし、脱炭素社会の実現に貢献する。
- ✓ 地域スポーツクラブ活動に必要な整備・改修を支援することで、地域のスポーツ環境整備を促進する。

# 部活動地域移行促進 公立学校施設整備費補助金

## 事業概要

### 趣旨

少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保するため、運動部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に取り組む必要がある。  
本補助金は、この取組を進めるにあたって、休日における地域スポーツクラブ活動の実施にあたり必要な学校施設の環境整備に対して補助するものである。

## 対象学校種

- 公立の中学校（義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中学部を含む）

## 算定割合

1/3

## 補助対象となる工事費

上限額：400万円（学校単位）

下限額：100万円（学校単位）、400万円（設置者単位）

※学校単位で100万円を超えている場合でも、設置者単位で400万円に満たない場合は申請できません。

（留意事項）地域文化クラブ活動のみで使用する施設の整備・改修は対象外とする。

## 申請要件

補助金を申請する自治体は、以下のいずれかの計画を提出することを要件とする。

- 当該自治体に設置される協議会において承認した、地域スポーツクラブ活動における補助対象施設の利活用に係る計画
- 補助対象施設の利活用が位置づけられている地域スポーツクラブ活動の推進計画

## 対象工事

### 動線整備・セキュリティ強化工事

休日の地域スポーツクラブ活動で施設を利用する者のための動線を確保するための整備に要する経費とする。



- a** 門や通路の新設  
学校外から施設やグラウンド等に入るための門や通路の新設に要する経費



- b** エリアを分ける扉の設置  
地域スポーツクラブ活動で利用する部屋（更衣室、便所等）と教室を分けるための扉の設置に要する経費



- c** セキュリティ強化工事  
警備操作器の導入に要する経費

## 対象工事

### 出入口整備工事

休日の地域スポーツクラブ活動で施設を利用する際に利便性を向上させるための出入口の整備に要する経費とする。



- a** スマートロックの設置  
スマートロックの設置に伴う扉の設置・改修工事費

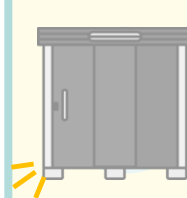


- b** 附帯工事  
当該事業と一体不可分となる附帯工事

## 対象工事

### 用具庫整備工事

休日の地域スポーツクラブ活動で必要な用具を保管するための用具庫の設置・改修に要する経費とする。



- a** 倉庫の新設  
学校の敷地内に倉庫を新設する際に要する経費（仮設は対象外。）



- b** 既存の倉庫の改修  
学校の敷地内にある既存の倉庫を、地域スポーツクラブ活動で使用するための改修に要する経費

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業等

令和6年度予算額（案） 2,738,192千円  
 （前年度予算額 2,470,899千円）

令和5年度補正予算額 1,431,951千円



スポーツ庁

## 方向性・目指す姿

- ✓ 地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ環境を整備し、多様な体験機会を確保。
- ✓ 少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保。学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。
- ✓ 自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。

- ✓ 子供や大人、高齢者や障害者の参加・交流を推進する地域スポーツ活動の中に部活動を取り込む。ウェルビーイングの実現、まちづくりの推進。
- ✓ 「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、地域の実情に応じたスポーツ活動の最適化を図り、体験格差を解消。

## 事業内容

### I. 地域クラブ活動への移行に向けた実証事業

10億円（10億円）

委託・拡充

14億円 [令和5年度補正予算額]

各都道府県・市区町村の地域スポーツの推進体制等の下で、コーディネーターの配置を含む運営団体・実施主体等の体制整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施し、国において事業成果の普及に努めるとともに、全国的な取組を推進する。

#### (1) 地域クラブ活動への移行に向けた実証 ※取組例



##### 体制整備

- 関係団体・市区町村等との連絡調整
- コーディネーターの配置、地域学校協働活動推進員等との連携の在り方
- 運営団体・実施主体の体制整備や質の確保

##### 指導者の質の保障・量の確保

- 人材の発掘・マッチング・配置
- 研修、資格取得促進
- 平日・休日の一貫指導
- ICTの有効活用

##### 関係団体・分野との連携強化

- スポーツ協会、競技団体、大学、企業等
- スポーツ推進委員、地域おこし協力隊
- まちづくり・地域公共交通

##### 面的・広域的な取組

- 地域クラブ活動の拡大
- 市区町村等を越えた取組

##### 内容の充実

- 複数種目、シーズン制
- 体験型キャンプ
- レクリエーション的活動

##### 参加費用負担支援等

- 困窮世帯の支援
- 費用負担の在り方

##### 学校施設の利用等

- 効果的な活用や管理方法

- ※ 実証事業2年目となる地域クラブ活動は、原則、国費だけではなく、一定の割合の受益者負担や行政・関係団体の自主財源からの支出、企業等からの寄付などの組み合わせにより、持続的に活動することを前提とした仕組みを構築し、検証。
- ※ 平日・休日の一貫指導や市区町村を超えた取組など、地域の実情に応じた最適化・体験格差の解消を図る意欲的な取組を充実。

#### ★ 重点地域における政策課題への対応

地域スポーツ環境の整備に先導的に取り組む地域を重点地域として指定し、政策課題への対応を推進する。

##### <主な政策課題>

- 多様なスポーツ体験の機会の提供
- 高校との連携やジュニアからシニアまでの多世代での取組
- スクールバスの活用や地域公共交通との連携
- 不登校や障害のある子供たちの地域の学びの場としての役割
- トレーナーの活用を含めた安全確保の体制づくり
- 企業版ふるさと納税等を含む民間資金の活用
- 体育・スポーツ系の大学生、パラアスリート等を含むアスリート人材等の活用
- 学校体育施設の拠点化や社会体育施設との一体化などによる地域スポーツの活動拠点づくり
- 動画コンテンツ等の活用
- 多様なニーズに対応した大会の開催 等

#### (2) 課題の整理・検証、地域クラブ活動のモデル・プロセスの分析、地域クラブ活動の整備促進等

- 事業成果の普及方策、地域クラブ活動の整備の進展に伴う新たな課題の整理・解決策の検討
- 運営形態の類型や競技ごとの地域クラブ活動のモデル・プロセス、組織マネジメント等の分析・検証
- 単一自治体での対応が困難な場合の地域クラブ活動の整備促進方策の検討 等



### II. 中学校における部活動指導員の配置支援

15億円（12億円）

補助・拡充

各学校や拠点校に部活動指導員を配置し、教師に代わる指導や大会引率を担うことにより、生徒のニーズを踏まえた充実した活動とする。（補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3）※1

部活動指導員の配置を充実【13,000人】

### III. 地域における新たなスポーツ環境の構築等

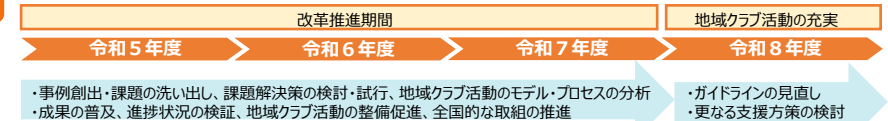
3億円（3億円）

補助・委託

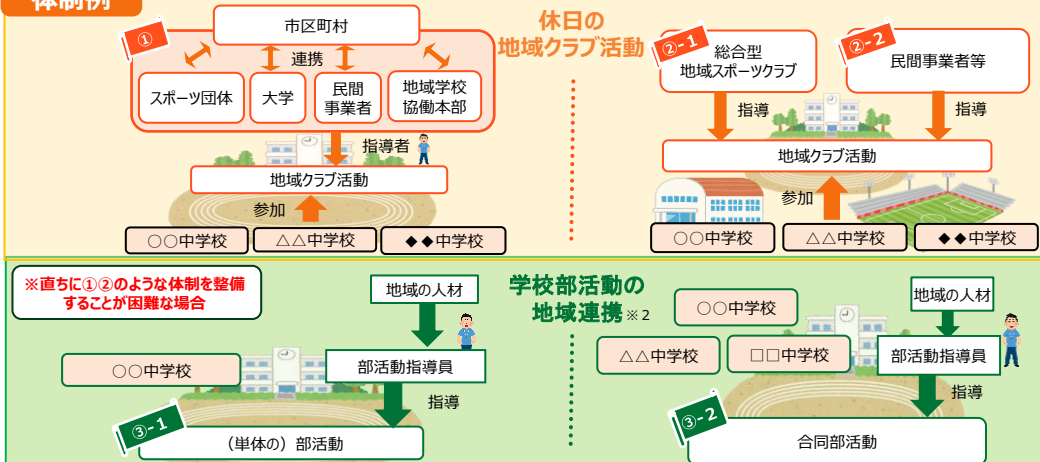
上記の施策を支える新たなスポーツ環境の構築等のため、以下の取組を実施。

- 公立中学校の施設の整備・改修を支援（用具保管の倉庫設置、スマートロック設置に伴う扉の改修等）
- 指導者養成のための講習会や暴力等の根絶に向けた啓発活動の実施等。
- 大学生が卒業後も継続的に地域の中学生の指導に当たる仕組みを構築。
- デジタル動画を活用した部活動・地域クラブ活動のサポート体制の構築（ポータル新設）

#### 方向性



#### 体制例



※1 補助割合について、都道府県又は指定都市の場合は、国1/3、都道府県・指定都市2/3。  
 ※2 コミュニティスクール（学校運営協議会）等の仕組みも活用。

※ 本資料における「スポーツ」には障害者スポーツを、「中学校」には特別支援学校中学部等を含む。体制例は、あくまでも一例である。

# 参考資料（地域スポーツクラブ活動体制整備事業等）

- ✓ 令和6年1月31日に開催された都道府県・指定都市スポーツ主管課長会議の地域スポーツ課の資料を以下のURLに掲載しています。

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop01/list/jsa\\_00019.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/jsa_00019.html)

## ◆ 資料の項目

【運動部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ環境の整備について】

- ・部活動改革の必要性、最近の取組の経緯
- ・令和5年度の取組等
- ・令和6年度予算案

（地域スポーツ連携・協働再構築推進プロジェクト、幼児期からの運動習慣形成プロジェクト等を含む）

【地域スポーツ環境の整備に関する日本スポーツ協会の取組】

【参考 地域スポーツ環境の整備に関する他省庁の取組】

- ・企業版ふるさと納税
- ・地域公共交通の「リ・デザイン」等に対する支援
- ・共創モデル実証プロジェクトの取組
- ・地域おこし協力隊について
- ・語学指導等を行う外国青年招致事業

## 【関連リンク】

- ・学校の働き方改革を踏まえた部活動改革（令和2年9月）

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop04/list/detail/1406073\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop04/list/detail/1406073_00003.htm)

- ・運動部活動の地域移行に関する検討会議提言（令和4年6月）

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/shinqi/001\\_index/toushin/1420653\\_00005.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/shinqi/001_index/toushin/1420653_00005.htm)

- ・学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン（令和4年12月）

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop04/list/1405720\\_00014.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop04/list/1405720_00014.htm)

- ・運動部活動の地域移行等に関する実践研究事例集

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop01/list/jsa\\_00015.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/jsa_00015.html)

- ・部活動改革ポータルサイト～学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行（地域移行）に向けて～

[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop01/list/1372413\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm)



## ●誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業

スポーツ庁 参事官（地域振興担当）付 施設企画係 TEL：03-5253-4111（内線3773）

## ●体育・スポーツ施設整備（学校施設環境改善交付金等）

スポーツ庁 参事官（地域振興担当）付 施設整備係 TEL：03-5253-4111（内線2672）

## ●地域スポーツクラブ活動体制整備事業等

スポーツ庁 地域スポーツ課 TEL：03-5253-4111（内線3954）